



## 海難防止キャラバン

7月23日  
キャラバンカー巡回(各漁業協同組合)

【キャラバンのロゴマークについて】

その昔、盗賊の襲撃から荷物を守るために隊商(キャラバン)を組んで砂漠を渡ったようにその象徴であるラクダを船に乗せ、海における命という最も大切な荷物を守るお手伝いをしたいとの願いを込めてデザインしました。



今日は管内各漁業協同組合さんを訪問して、海難防止の呼びかけと四日市海上保安部で考案したあき缶簡易レーダーレフレクタ「みえなア缶」の実物を持って作り方の説明を行いました。



分かりやすい作り方の模型を使用して空き缶からのパーツの切り出し方や組み合わせ方を説明します。皆さん興味深げに聞いていました。(結構ツッコミもきびし～)



のり網などのレーダー表示を目的に考案された「みえなア缶」ですが、FRP(強化プラスチック製)の船や漁船などはレーダーに感知されにくいという問題があり、貨物船等との衝突、沈没という痛ましい事故も多発しています。伊勢湾ではこんな事故が起こらないよう、こんな自衛方法もありますという見地からもこのレフレクタを広めたいと考えています。



一個より二個、三個と付けていただければ・・・と願っています。この願いを込めて・・・今回各漁協さんには見本としての意味と併せて安全のお守りとして椿大神社にて安全祈願をしていただいたものをお配りさせていただきました。



これが実物なんだ～と関心される場面も・・・。